

第2回 鬼鬼クイズ～おうちで鬼博～ 答えと解説

鬼鬼祭特別企画!
第2回 鬼鬼クイズ～おうちで鬼博～

Q.酒呑童子と戦ったのは源頼光とその一行。他にも伝説のなかには武士による化け物退治がたくさん残されてるよ。下記の鬼・妖怪と戦ったのは、それぞれ誰なのかA～Eの中から選んでね!

1. 大嶽丸(鈴鹿山にすむ鬼)
2. 鬼女紅葉(戸隠山にすむ鬼)
3. 大百足(三上山にすむ巨大なムカデ)

A. 安倍晴明 B. 坂上田村丸(田村麻呂) C. 平維茂
D. 藤原秀郷(俵藤太) E. 源頼政

※伝承により戦った人物が異なる場合があります。



【答え】

1. 大嶽丸 — B. 坂上田村丸(田村麻呂)
2. 鬼女紅葉 — C. 平維茂
3. 大百足 — D. 藤原秀郷(俵藤太)

【解説】

大嶽丸 vs 坂上田村丸(麻呂)

坂上田村丸は坂上田村麻呂をモデルにした伝説上の人物。『御伽草子』の「田村の草子」では、鈴鹿御前(*)とともに鈴鹿山に巣くう大嶽丸という大鬼を退治したとされる。

坂上田村麻呂(758～811)は、平安時代初期に活躍した武人。京都の清水寺の創建者。征夷大將軍として蝦夷を討伐する。東北地方には、蝦夷の首長であり鬼とも見なされた悪路王をはじめ、田村麻呂による鬼・妖怪退治の伝説が多数残されている。

*鈴鹿御前・・・女盗賊とも鬼とも伝わる人物。「田村の草子」では天女として描かれる。

鬼女紅葉 vs 平維茂

鬼女紅葉は、長野県戸隠村や鬼無里村等に伝わる伝説の鬼女。能や歌舞伎の演目「紅葉狩」で知られる(歌舞伎では「更科姫」)。退治した人物として平維茂(生没年不詳)の名が知られるが、『太平記』では、多田満仲の功績として語られている。

大百足 vs 藤原秀郷(俵藤太)

藤原秀郷(生没年不詳)は平安時代の武将。平将門を討ちとった功績により下野守となる。豪傑としてしられ、百目鬼など様々な妖怪を退治した伝説がある。琵琶湖の竜神の依頼によ

り巨大な百足を退治した話が『太平記』や「俵藤太絵巻」に描かれる。

玉藻前（九尾の狐） vs 安倍晴明

安倍晴明（921～1005）は平安時代の陰陽師。宮中の祭祀や病氣平癒の祈祷、物の怪の調伏などで活躍したとされる。源頼光らの鬼退治伝説でも助言をする人物として登場する。

玉藻前は鳥羽法皇（近衛天皇）の寵姫だが、その正体は金毛九尾の妖狐であり、安倍晴明に見破られて那須野に逃げ、そこで殺生石という石になったとされる。玉藻前の正体を見破った人物は安倍晴明とされることもあるが、安倍泰成、安倍泰親（いずれも清明の子孫とされる）であるともいわれる。

鶴 vs 源頼政

源頼政（1104～1180）は平安時代末期の武将。源頼光の玄孫。『平家物語』には、頼政による鶴退治の物語が記されている。近衛天皇の御所である清涼殿のうえに毎晩のように黒い雲が立ち込め天皇が怯えていたため、命じられて源頼政が頼光伝来の弓で黒雲に矢を打ったところ、物の怪が姿をあらわした。それは、頭は猿、体は狸、尾は蛇、手足は虎、鳴き声は鳥という姿をしており、その鳴き声から鶴と呼ばれるようになったという。

酒吞童子 vs 源頼光

源頼光（948～1021）は平安時代の武将。藤原道長に仕える。頼光四天王（渡辺綱・坂田公時・碓井貞光・卜部季武）とともに、様々な鬼・妖怪退治の主人公として知られる。最も有名なものが、大江山に住む鬼・酒吞童子退治の伝説。絵巻「大江山絵詞」、『御伽草子』などで知られる。そのほか、『平家物語』では山蜘蛛（能「土蜘蛛」では土蜘蛛）退治、『太平記』には牛鬼退治の物語がある。